

5 - 3 東海地方における地震活動の変化 Change of Seismic Activity in the Tokai District

気象庁地震予知情報課
Earthquake Prediction Information Division
Japan Meteorological Agency

第1図は東海地方における最近5年間(1993年11月1日～1998年11月9日)のM3.0以上、深さ60km以浅の地震活動の変化を示したものである。これらの図に示したA,B,Cの3域の地震活動に見られる主な変化は次の通りである。また、第2図は1996年11月からM2以上の地震活動を見たものである。

A領域：1997年に入ってから、北端の領域で地震活動が停滞しているようにみえたが、消長を繰り返しながら、1998年になって、さらに、静かな領域が広がっていった。1998年4月22日のM5.4の三重・岐阜県境の地震(岐阜県美濃中西部)にともなう余震活動や6月23日のM4.2の三重・奈良県境の地震の活動によって、地震個数は増えた(第1図)。

B領域：全体的には1997年の初め頃から静かな状態が続いている(第1図)。M2以上の地震活動で見ると、1998年の5月あたりから、低下傾向が認められる(第2図)。1998年5月～1998年10月の期間に、B領域で発生したM3以上の地震は8個で、1989年からの累計は116個である^{*1)}。

C領域：新島・神津島付近では、1996年末から、M3を越えるような集中的な地震活動が発生していない。1998年4月の伊豆半島東方沖の活動(別項「伊豆半島周辺の地震活動」参照)を除くと、この北側の領域では活動が停滞している(第1, 2図)。

参 考 文 献

- 1) 気象庁地震予知情報課：東海地方における地震活動の変化，連絡会報，60(1998)，374-378。

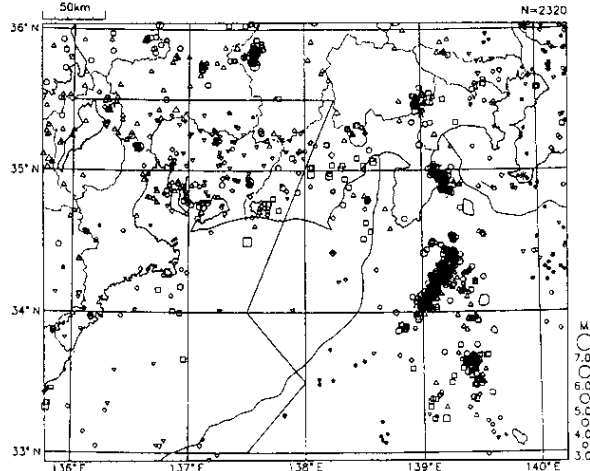
* 1) これら8個の地震は以下の通り。1989年7月から1998年4月までの地震は，連絡会報第44～60巻「東海地方における地震活動の変化」の末尾に掲載。

| | 年 | 月 | 日 | 時 | 分 | M | 深さ | 最大震度 | 地域 |
|-----|------|----|----|----|----|-----|------|------|---------------|
| 109 | 1998 | 5 | 7 | 12 | 28 | 3.5 | 33.6 | 2 | 静岡県中部 |
| 110 | 1998 | 5 | 7 | 12 | 41 | 3.1 | 31.6 | | 静岡県中部 |
| 111 | 1998 | 5 | 8 | 18 | 44 | 3.0 | 31.4 | | 静岡県中部 |
| 112 | 1998 | 5 | 28 | 08 | 07 | 3.1 | 41.0 | | 遠州灘 |
| 113 | 1998 | 6 | 3 | 05 | 59 | 3.1 | 17.1 | 1 | 富士山周辺(山梨県中西部) |
| 114 | 1998 | 6 | 3 | 06 | 00 | 3.4 | 15.7 | 2 | 富士山周辺(山梨県中西部) |
| 115 | 1998 | 8 | 20 | 08 | 10 | 3.0 | 21.1 | | 静岡県中部 |
| 116 | 1998 | 10 | 5 | 02 | 40 | 3.4 | 29.8 | 1 | 静岡県中部 |

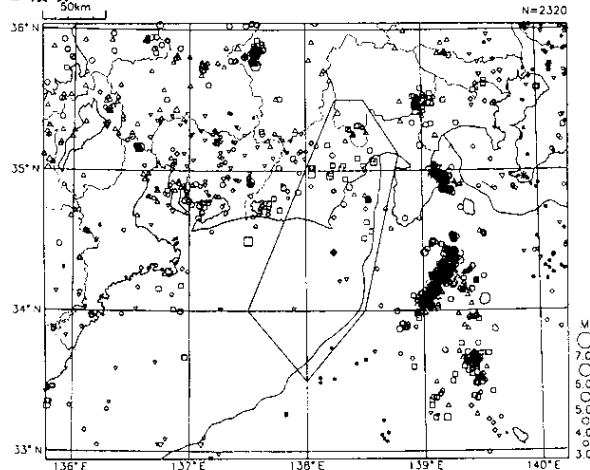
東海地方における地震活動の変化—1993年11月1日～1998年11月9日 $M \geq 3.0$ depth 0-60km

①震央分布図

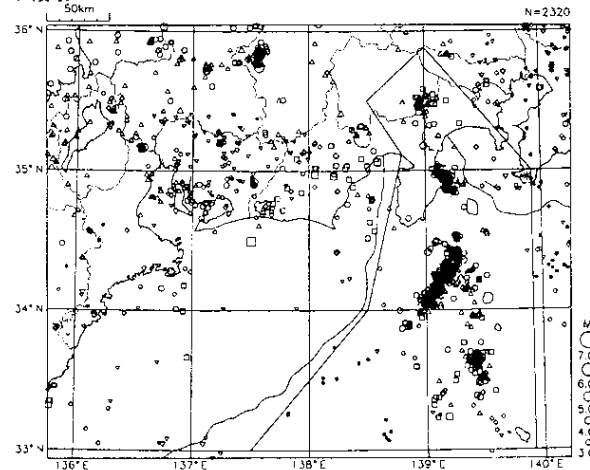
A 領域



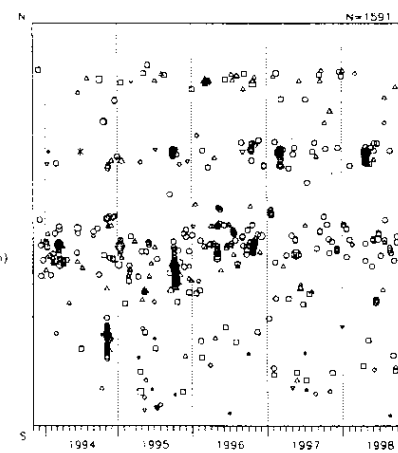
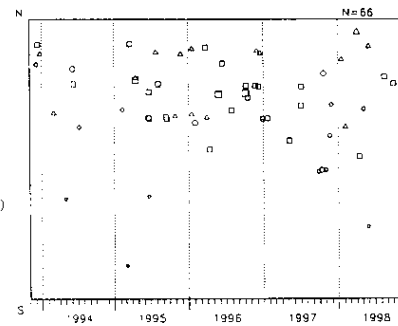
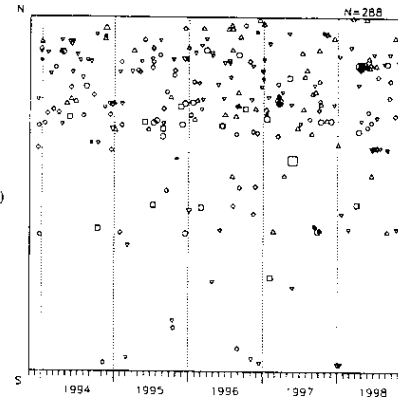
B 領域



C 領域



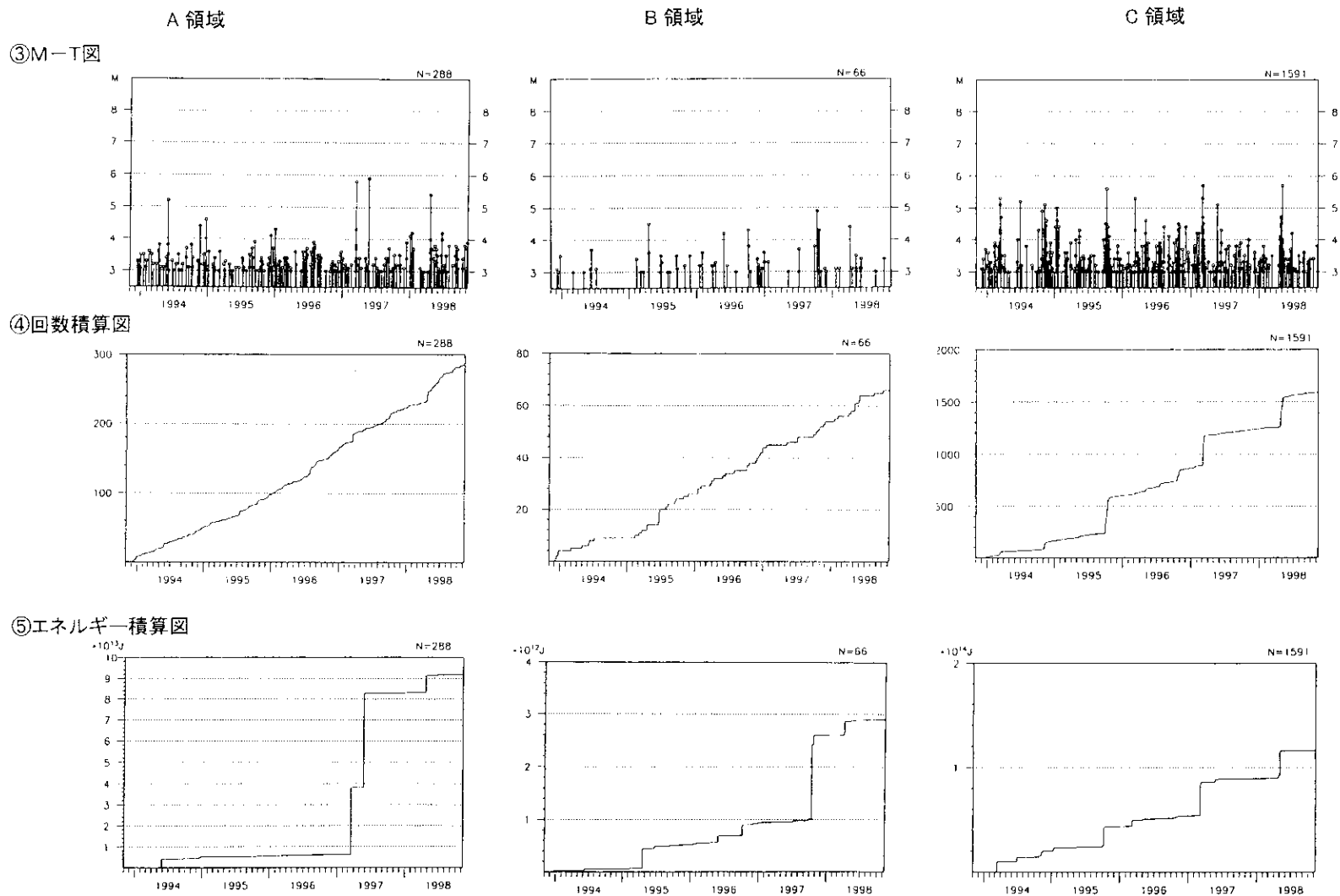
②時空間分布図



気象庁作成

第1図 東海地方のA,B,C領域における最近5年間の地震活動(1993年11月1日～1998年11月9日: $M \geq 3.0$, 深さ 60km 以浅)。震央分布, 時空間分布, M-T図, 地震回数積算図。

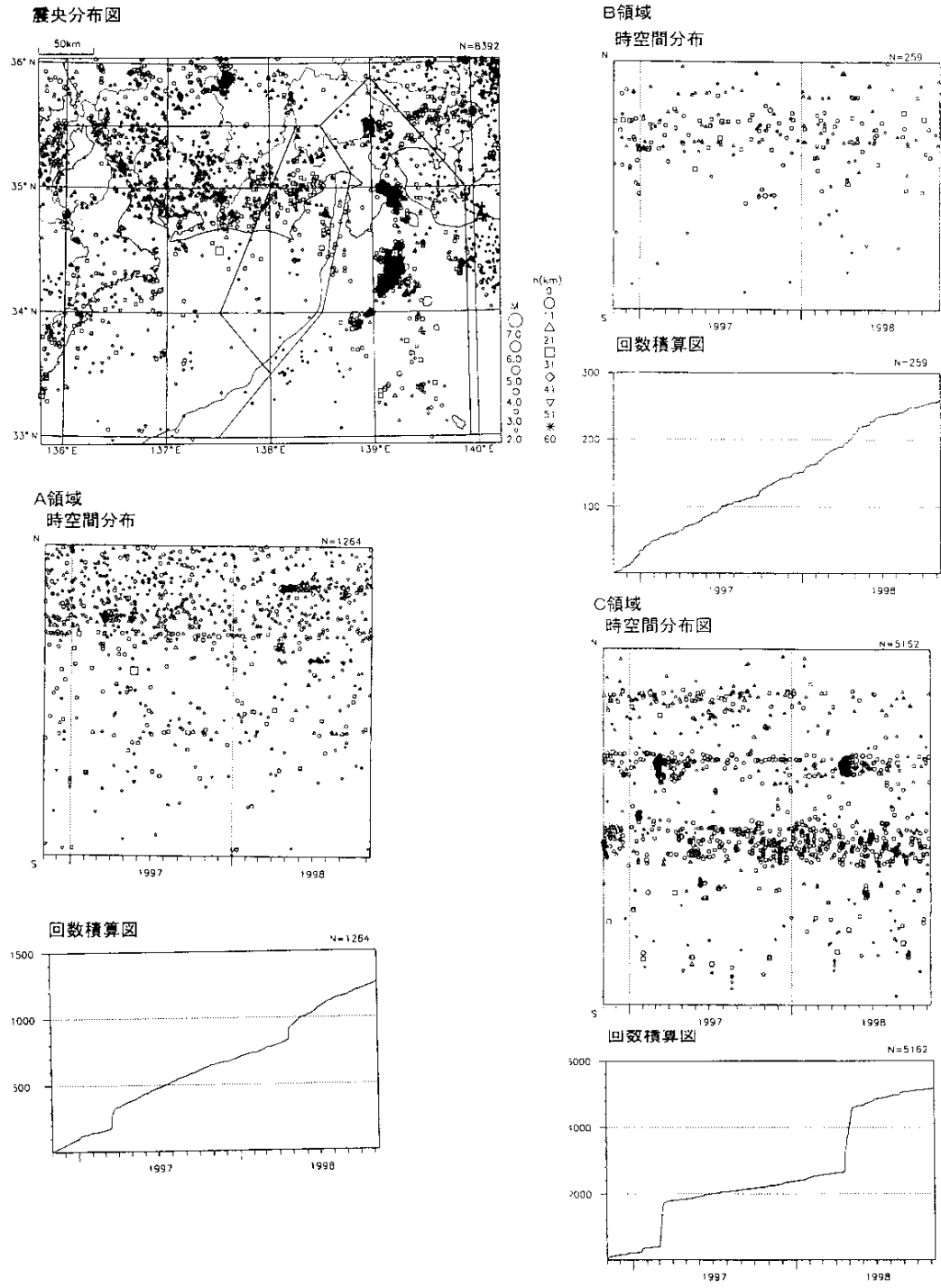
Fig.1 Seismic Activity in the A,B,C regions in the Tokai District during 5 years (November 1, 1993-November 9, 1998 : $M \geq 3.0$, depth 60km). :Epicentral distribution, :Space-time plot, :M-T diagram, :Cumulative number of earthquakes.



気象庁作成

第1図 つづき
Fig.1 (Continued)

東海地方における地震活動の変化 1996年11月1日～1998年11月9日 $M \geq 2.0$ depth 0-60km



気象庁作成

第2図 東海地方のA,B,C領域における最近2年間の地震活動(1996年11月1日～1998年11月9日： $M \geq 2.0$ 以上、深さ60km以浅)。震央分布と各領域の時空間分布、および、地震回数積算図。

Fig.2 Seismic Activity in the A,B,C regions in the Tokai District from November 1, 1996 through November 9, 1998 ($M \geq 2.0$, depth 60km). Epicentral distribution, space-time plot, and cumulative number of earthquakes for each region.